



宮城県を中心とした食品関連企業でつくる一般社団法人食のみやぎ応援団(仙台市)は19日、仙台市若林区の産業見本市会館サンフエスタで新商品発表会を開いた。県産食材を使った「ご当地コロッケ総選挙」を初めて催すなど、関係者約250人が訪れた会場は盛り上がりを見せた。

企業、大学など約40団体が出展。仙台麩と煮込んだおでん、すんだシエイク味のポップコーン、仙台市産大豆ミヤギシロメを使ったキムチといった新商品やお

ご当地食材 気分も揚がる

食のみやぎ応援団

仙台で「コロッケ総選挙」

薦め品を紹介した。

ご当地コロッケ総選挙は牛タン、仙台牛、すんだ、カキ、ミヤギシロメ、春菊を使つた6種類が登場。来場者の投票の結果、すんだ餡にチーズを加え、ジャガイモと揚げた「仙台ちーずんだ」が143票中41票を集め優勝した。

食のみやぎ応援団の遠藤伸太郎代表理事(54)は「来場者、出展者のコラボでいろいろな商品展開が期待できる。手軽で安価に宮城の食材を表現したコロッケを全国で発信したい」と意気込んだ。

とうほく経済

応援団はこの日、宮城学院女子大と包括連携協定を締結。食品開発、地方活性化などで協力して事業を開する。



新商品やお薦め品が並んだ会場